

夢工房ヤンゴン2023

第10号

R.5.7.7

ヤンゴン日本人学校だより

文責：校長 鹿島

園児児童生徒数 幼稚部6名 小学部19名 中学部14名 計39名

3年生「やしの実」の学習(6月20日)



チャレンジタイム(6月27日)



クラブ活動(6月28日)



中学部総合的な学習(7月4日)



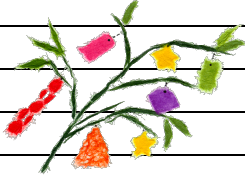
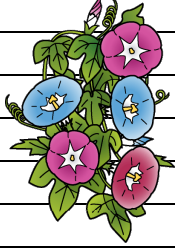
『日本とミャンマーとの絆とミャンマーの鉄道』

講師：高松重信氏 日本ミャンマー友好協会副会長

JICAミャンマー鉄道政策・技術顧問

「鉄道の原理と役割など」についても、分かりやすくお話していただきました。

7月行事予定

1	土		16	日	
2	日		17	月	
3	月		18	火	
4	火		19	水	
5	水		20	木	
6	木		21	金	
7	金		22	土	
8	土		23	日	
9	日		24	月	
10	月		25	火	
11	火		26	水	
12	水		27	木	
13	木		28	金	
14	金		29	土	
15	土		30	日	
			31	月	

毎年、7月7日は七夕。

七夕は、織姫と彦星が1年に1度だけ、天の川で会える日とされています。

※仙台や北海道など、8月7日に七夕を行うところもあります。

七夕の歴史

日本で親しまれている七夕は、中国という国の行事「乞巧奠（きっこうでん）」や「織姫・牽牛伝説（七夕伝説）」と日本に昔から語り継がれている「棚機津女（たなばたつめ）」という伝説、豊作を祈る風習などが合わさっているのだそうです。

日本では織女のことを「織り姫（おりひめ）」、牽牛のことを「彦星（ひこぼし）」と呼んでいます。織り姫はこと座の1等星・ベガで、彦星はわし座の1等星・アルタイルです。夜空の暗い場所では、2つの星の間に天の川が横たわっているようすを観察することができます。

七夕伝説によると、年に1度、7月7日の夜に会うことができる織り姫と彦星ですが、星が実際に移動することはありません。2つの星の間は、14.4光年ほど離れていて、これは、光のスピードでも約14年半かかってしまう距離です。つまり、二人が光のスピードで移動したとしても、1年に1回会うことは、とても無理なのです。

（国立天文台）ニュースより）

七夕集会(7月7日)

